

## ◆編集後記

今回、思った以上に大変だったのが、蔵書印を探すことです。前身校は印の現物が少ないため押された図書の方を探しましたが、古い図書ほど綺麗に押されたものが少なく、100冊以上は調べました。(分館 S)

「自分ならどんなものが読みたい？」終始、自問自答しながら魅力的な紙面をめざしました。まだまだ書き足りないことがたくさん。次回もご期待下さい！(雑誌 S)

表紙や全体的なデザイン系を担当しました。見やすくなっているでしょうか。利用者の皆さんの声を取り入れてよりよくなっていきたくて思っていますのでご意見ご感想よろしくお願い致します。(参考 M)

## 弘前大学附属図書館報「豊泉」 第50号

発行日：令和元年11月29日

発行：弘前大学附属図書館

編集：弘前大学附属図書館広報委員会

〒036-8560

青森県弘前市文京町1

TEL 0172-39-3162

FAX 0172-39-3171

## ◆◆◆◆◆図書館員ちょこっとコラム◆◆◆◆◆

先日、津軽ひろさき歴史文化観光検定(通称：津軽ひろさき検定)を受験してきました。附属図書館の歴史を振り返る今号の製作をしながら検定の勉強をしていたので、一緒に弘前の歴史を振り返る機会となり、どちらも力が入りすぎてしまいました(笑)。

弘前はかつて陸軍の街でした。太平洋戦争終結とともに陸軍の施設が学校などに転用され、教育学部の図書館は当初、弘前公園内(現在の弘前城植物園敷地内)の旧陸軍兵器庫からスタートしたようです。私は県外出身で進学を機に弘前へ来ましたが、街を歩けば今の自分とつながっている歴史があるのだ、と感じられることがこの街への愛着となっているのかもしれません。

検定は無事、合格！今度は地域の情報もまじえた図書館サービスに生かしていけたら、と思っています。

(すだ くみこ)

p.4-5のクイズ・図書館ヒストリアのこたえと出典

### 【クイズその1】

現在の弘大生協サリジェ店のあたり

※『弘前大学二十年史』付録(弘前大学、1973年)

### 【クイズその2】

「花つなぎ」

※『津軽ごぎん刺し：技法と図案集』(誠文堂新光社、2013年)



弘大図書館のtwitterアカウントがあるのはご存知ですか？図書館に関する情報だけでなく、弘大や地域の情報も発信しています。お気軽にフォローしてみてくださいね。

「#弘大図書館」のハッシュタグで、弘大図書館に関するツイートを募集しています。「弘大図書館のここが好き！」「弘大図書館でやってほしいこと」「豊泉読んだ」などなど、たくさんツイートしていただくと嬉しいです。

